

# KENWOOD

GPS ナビゲーションシステム

# MNA-350

## 取付説明書

株式会社 ケンウッド Kenwood Corporation

© B54-4603-00/00(J)

### 絵表示について：

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



## 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物の損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例



注意

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれていません。



禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



実施

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

# GPSアンテナ（付属）の取り付け

## GPSアンテナの取り付け位置について

GPSアンテナは、車内に設置します。また、GPS衛星の電波を受信しやすいようにできるだけ水平に取り付けてください

●  
GPSアンテナおよびGPSアンテナのケーブルは、携帯電話や無線機などの電気・電子機器から30cm以上離れた位置に取り付けてください。GPS衛星からの電波がこれらの通信によって妨害される場合があります。

●  
GPSアンテナを本体に近づけると、GPS衛星からの電波を受信しづらくなる場合があります。GPSアンテナと本体とはできるだけ離して取り付けてください。

●  
GPS衛星からの電波の受信状態が悪い場合は、GPSアンテナを移動して受信状態の良い場所に設置しなおしてください。

●  
受信状態の確認方法については取扱説明書をご覧ください。

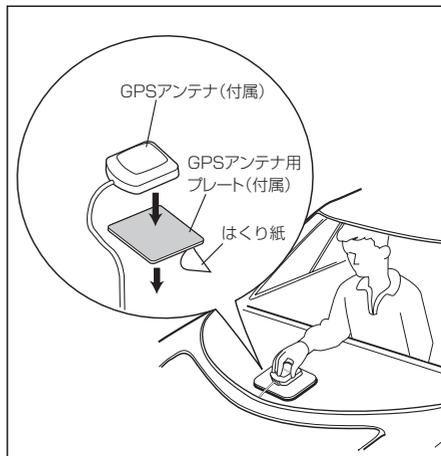


- GPSアンテナ裏面のテープは取り外さないでください。テープがはがれると、防水効果が低下し、GPSアンテナの故障原因になります。

## GPSアンテナの取り付け方法

GPS衛星の電波を受信しやすいようにリアトレイ中央のガラス面に近いところに取り付けます。

1. GPSアンテナ用プレートのはくり紙をはがして設置場所に貼り付けます。
2. GPSアンテナをGPSアンテナ用プレートの上に置きます。



- GPSアンテナ用プレートを使用しないと受信感度が落ちることがあります。
- GPSアンテナ用プレートを取り付ける面は、油などの汚れをよく拭き取ってください。
- GPSアンテナは、GPSアンテナ用プレートの中央に置いてください。
- GPSアンテナ用プレートは、折り曲げると感度が悪くなる場合があります。

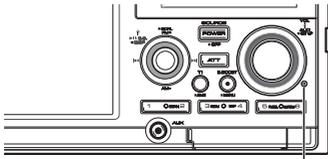
# 接続



## 実施

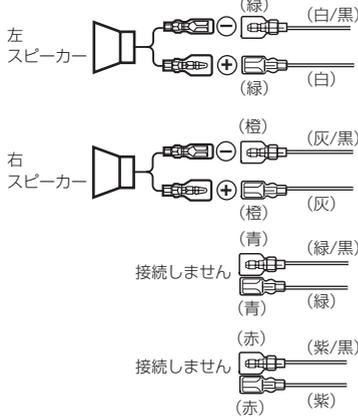
最初にエンジンキーが抜かれていることを確認後、ショート事故防止のため必ずバッテリーの⊖端子を外してください。

1. エンジンキーを抜きます。
2. 各セットの入・出力コードを確かめて接続します。
3. 電源ハーネスのスピーカーコードを接続します。
4. 電源ハーネスをアースコード（黒）、バッテリー電源コード（黄）、アクセサリ電源コード（赤）の順に接続します。
5. 電源ハーネスのコネクターを本機に接続します。
6. 取り付け終了後に、バッテリーの⊖端子を接続します。
7. 電源をオンします。
8. 本機のリセットボタンを押します。



リセットボタン

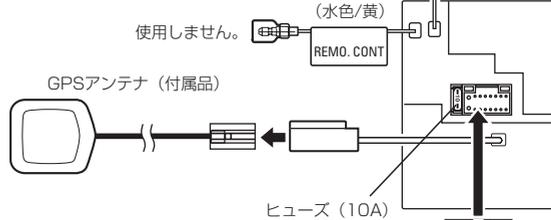
### 2スピーカー時のスピーカー接続方法



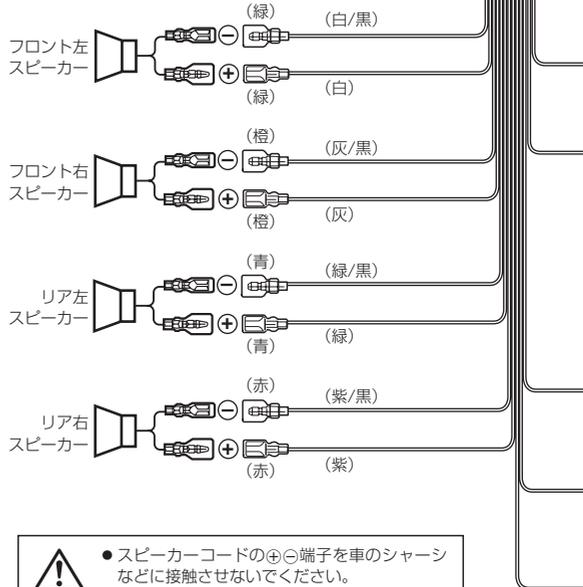
**注意** 接続しないスピーカーコードの端子は、端子に保護テープを巻くなどの絶縁処理を行ってください。

パーキング検出コード（若草）  
（付属品）

付属の中継コネクターを使用し、車両のパーキングブレーキ検出スイッチハーネスに接続します。



**注意** ヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、ヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用すると、火災の原因になります。



**注意** ●スピーカーコードの⊕⊖端子を車のシャーシなどに接触させないでください。  
●複数のスピーカーコードの⊖端子を共通にして接続しないでください。



## 禁止

車両電源配線用コード以外で延長しないでください。コードの被覆が破れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。また、電流容量オーバーにより、火災が起こるおそれがあります。



## 実施

車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。



## 実施

バッテリー電源（黄）を接続する車両側電源のヒューズ容量が、本機のヒューズ容量（10A）以上であることを確認してください。

また、別売品のパワーアンプなどを接続する場合は、それらと本機との総ヒューズ容量が車両側のヒューズ容量以下であることを確認してください。もし、超える場合には、バッテリーから直接電源を取ってください。

車両側のヒューズ容量を超える電源を接続すると、リード線の電流容量オーバーにより、火災などの事故の原因となります。



## 実施

電源端子およびスピーカー端子のカバーが、端子の先端より長い場合は、接続が不完全になる場合があります。このような場合は、カバーの長さを端子の長さと同じになるように切り取ってください。



## 注意

車体に穴を開けて取り付ける際は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認のうえ、これらと当たったり接触することがないようにしてください。火災の原因になります。



## 実施

本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。



## 注意

本製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。



## 実施

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



## 注意

本製品を使用直後は、本体の背面や側面などの金属部分が熱くなっています。直接触ることはお止めください。火傷をする場合があります。

# 取り付け時のご注意

## 警告



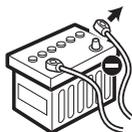
### 禁止

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災などの原因となります。本製品はDC12Vアース車専用です。



### 実施

配線作業中は、バッテリーの⊖端子を外してから行ってください。ショート事故による感電やケガの原因となります。



### 実施

本製品の配線は必ず、取付説明書に記載してある通りに行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。



### 禁止

コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



### 禁止

本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故やケガの原因となります。



### 実施

本製品を取り付けの際には、必ず付属の取付用部品をご使用ください。取付用付属品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こるおそれがあります。

また、取り付け不備により運転中に製品が外れて人に当たるなど、ケガの原因となります。

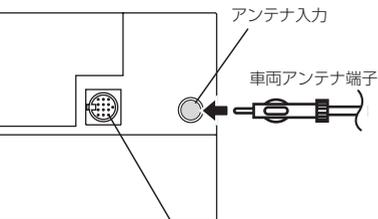
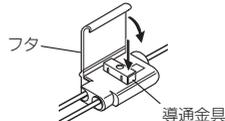
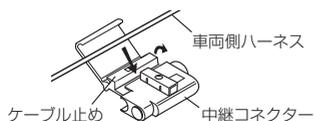


### 禁止

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。事故などの原因となります。

### 中継コネクタ(付属)の使いかた

1. 車両側のハーネスを中継コネクタに差し込みます。
2. ケーブル止めをロックします。
3. 本体側のパーキング検出コードを中継コネクタに差し込みます。
4. プライヤーなどで導通金具を樹脂面と平らになるまで押し込みます。
5. 最後にフタをロックします。



外部機器接続端子  
別売品のiPodインターフェイスユニット (KCA-iP501) やディスクチェンジャーなどが接続できます。詳しい接続のしかたは接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

電源ハーネス (付属品)

● 別売品のディスクチェンジャーにO-Nスイッチが付いている場合は、「N」に設定してください。

アンテナコントロール (青)

ANT CONT

(青/白)

P.CONT

(茶)

MUTE

オートアンテナのコントロール端子やガラスプリントアンテナのプースターアンテナの電源端子へ接続してください。接続しない場合はキャップを付けたままにしてください。

使用しません。

使用しません。

アクセサリ電源 (赤) ⊕

ACC

エンジンキーでオン/オフできる電源へ接続してください。

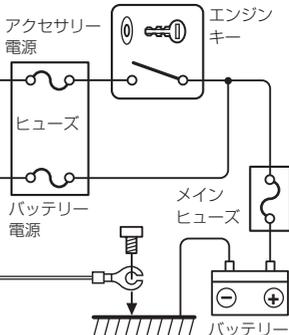
バッテリー電源 (黄) ⊕

BATT

メインヒューズを通ったあとで、エンジンキーのオン/オフに関係なく常に電圧のかかっている電源へ接続してください。

アース (黒) ⊖

車の金属部分 (バッテリーのマイナス側と導通しているシャーシなどの一部) へ接続してください。



# 取り付け

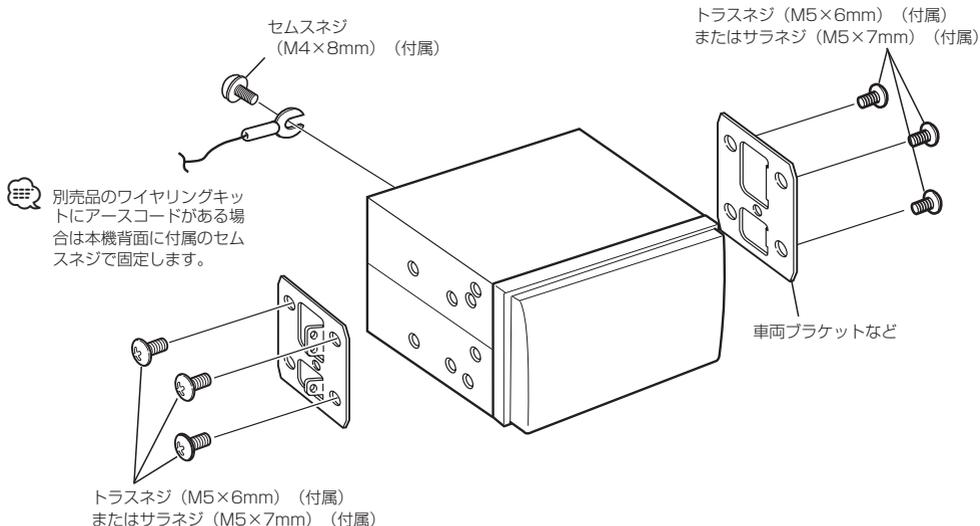
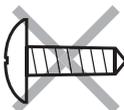
付属のトラスネジ (M5×6mm) またはサラネジ (M5×7mm) を6本使用して車両ブラケットなどに取り付けます。

付属ネジ	個数
 トラスネジ (M5×6mm)	6
 サラネジ (M5×7mm)	6
 セムスネジ (M4×8mm)	1



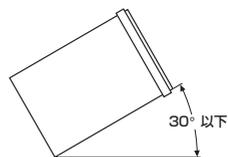
## 注意

取り付けには必ず付属のネジをご使用ください。付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊したり、発煙することがあります。また、短いネジを使用すると、本機が取付ブラケットなどから外れることがあります。なお、取り付けネジはトラスネジおよびサラネジが付属しています。車両に合ったネジをご使用ください。



## 注意

- 本機の取り付け角度は30°以下になるように取り付けてください。30°以上の角度で取り付けると音飛びの原因になります。
- 操作パネルを持って取り付け/取り外しをしないでください。破損することがあります。



- 別売品のワイヤリングキットや取り付けキットを使用することにより、車にベストフィットした取り付けができます。キットは取り付ける車種に応じて用意されています。詳しくは販売店にお問い合わせください。

---

# KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

- 商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

ナビダイヤル 0570-010-114 (一般電話・公衆電話からは、どこからでも市内通話料金でお問い合わせが可能です)  
携帯電話、PHS、IP電話からは 045-933-5133

FAX 045-933-5553

住所 〒226-8525 神奈川県横浜市緑区白山1-16-2

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00  
土曜 9:30～12:00、13:00～17:30  
(日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

- 修理などアフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、サービスセンター、各営業所にご相談ください。